

# イラク復興支援群活動報告

1. 7. 1 1. 2

イラク復興支援群

## 報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 日 (11月2日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢
- 人道復興支援関連

◆ 医療

一外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

学校の改修:

一12カ所(サマーワ×7、ワルカ×2、ルメイサ、ヒラール、ヒドル)での役務作業

道路の改修:

一2カ所(ルメイサ、スウェイル)での役務作業

PHCの改修:

一マジットPHCの竣工式実施(マジット)

別紙第1「マジットPHC竣工式」

一13カ所(サマーワ×3、ヒドル×2、マジット×2、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3)での役務作業

給水関連施設の改修:

一3カ所(サマーワ、ワルカ、ルメイサ)での役務作業

青年・女性・福祉関連施設の改修:

一3カ所(サマーワ×2、ルメイサ)での役務作業

清掃事業関連施設の改修:

一1カ所(サマーワ)での役務作業

全 日 (11月1日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢
- 人道復興支援関連

◆ 医療

一県医薬品倉庫技術指導を実施(サマーワ)

別紙第1「県医薬品倉庫技術指導」

一外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

学校の改修:

一アル・アスマイ小学校(分校)現地偵察を実施(サマーワ)

一12カ所(サマーワ×7、ワルカ×2、ルメイサ、ヒラール、ヒドル)での役務作業

道路の改修:

一2カ所(ルメイサ、スウェイル)での役務作業

PHCの改修:

一ケシュラPHCの新規施工開始(サマーワ(座標:NV274649))

一13カ所(サマーワ×3、ヒドル×2、マジット×2、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3)での役務作業

給水関連施設の改修:

一3カ所(サマーワ、ワルカ、ルメイサ)での役務作業

青年・女性・福祉関連施設の改修:

一3カ所(サマーワ×2、ルメイサ)での役務作業

清掃事業関連施設の改修:

一1カ所(サマーワ)での役務作業

全 日 (11月2日)

- 行事等
  - ・近日のラマダン明けに伴い、宿営地内勤務雇用者に対するお菓子配りを実施  
別紙第2「隊長・隊長、宿営地内役員にお菓子を贈呈」
  - ・TV取材を受ける夫婦・親子の7次・8次群派遣隊員  
別紙第2「TV取材を受ける夫婦・親子の7次・8次群派遣隊員」
- 宿営地関連施設の整備
  - ・宿営地散水
  - ・ゴミ回収
  - ・尿尿汲み取り
  - ・産業廃棄物処理
  - ・冷凍コンテナメインテナンス
  - ・汚水処理作業
- 11月2日現在の雇用人員  
計756名(累計:394,168名) 細部別表「雇用者」参照
- その他(特記事項)
  - ・陸幕からの訪問者(陸幕監察官等一行)は、2日サマーワ宿営地を出発
  - ・対外発信関連:10月号原稿調整(宿営地)
  - ・供与RO浄水機により給水車延べ7両に対し約92t(約20,444人分)が配水された。  
11月2日まで計約48,939t(約10,875,331人分)配水(4.5リットル/人・日換算)

全 日 (11月2日)

- ◎ クウェート分遣班
  - ・8次群2波慣熟訓練
  - ・7次群1波カールダウン支援
  - ・7次群1波衣のう等積載
  - ・大使館意見交換会
  - ・来訪者対応
  - ・#10・11戦力回復輸送支援
  - ・バックアップLO輸送支援
  - ・物品管理検査員輸送支援
  - ・アクトリ整備品等輸送(LAV5両)
  - ・市内業者調整
- ◎ バクダッドLO
  - ・情報収集及び情報資料の送付等
- ◎ バスラLO
  - ・情報要求対応及び定例情報収集
  - ・定例会議への参加
  - ・空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
  - ・情報要求対応等
  - ・各種業務調整等
  - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
  - ・連絡調整:来訪者調整
  - ・情報収集

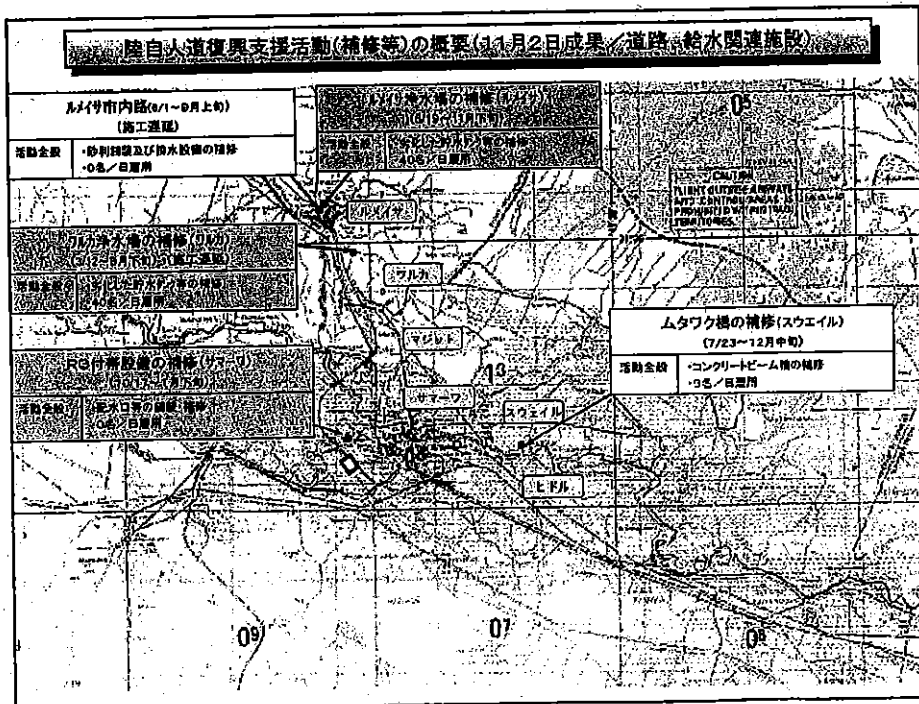
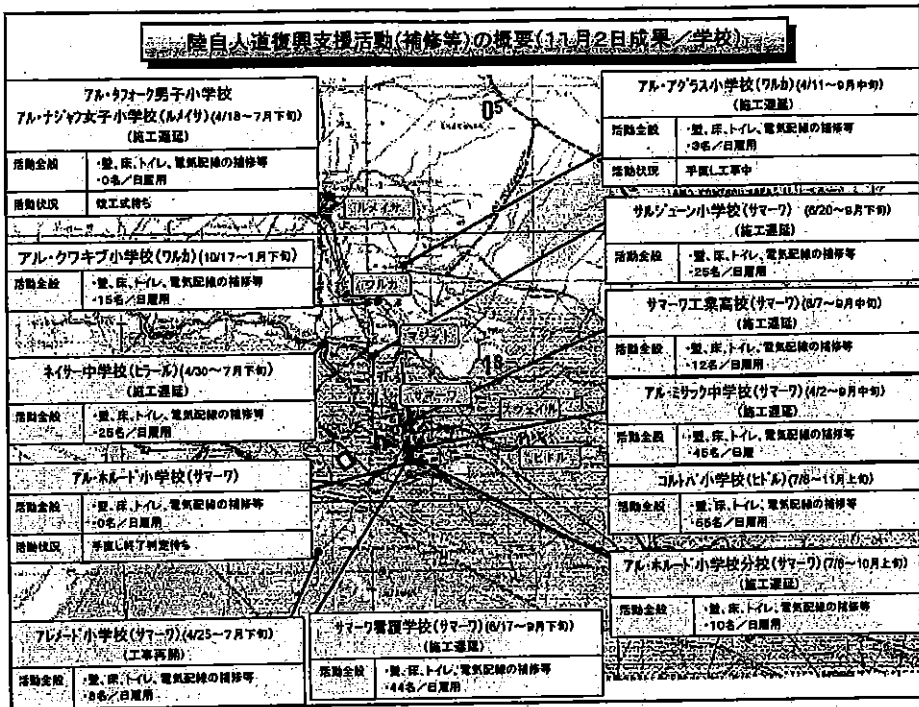
全 員 (11月2日)

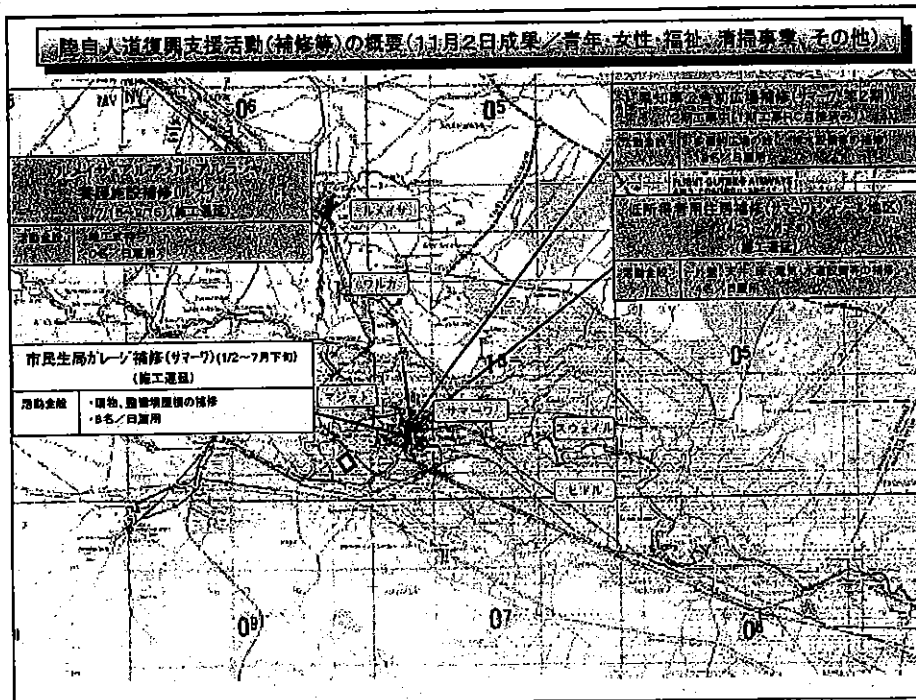
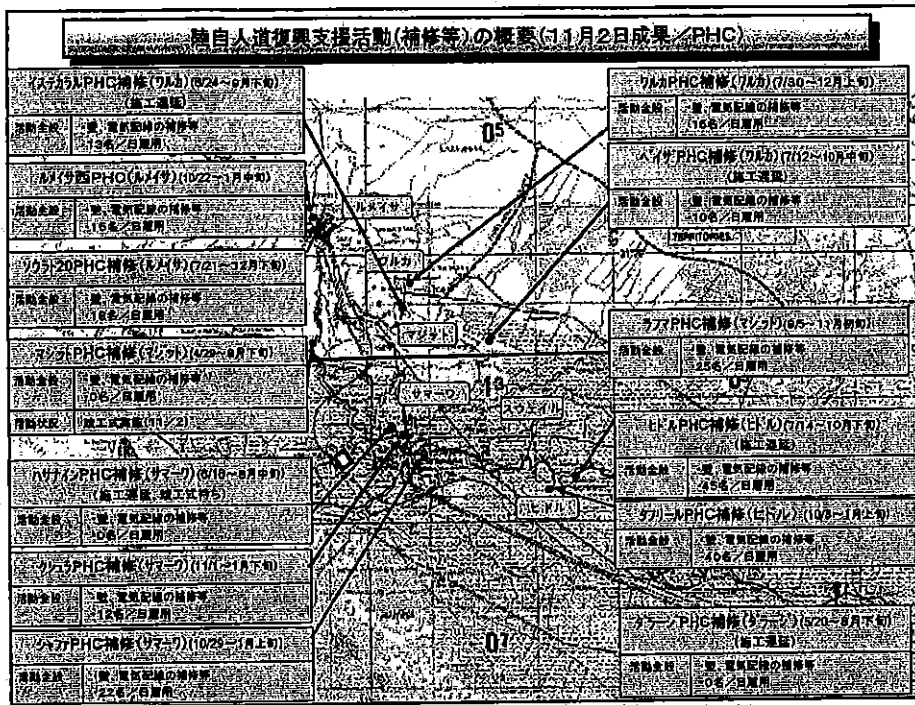
- ◎ 第8次イラク復興支援群
- 人員・武器・装具、異常なし
- 本日の行動の概要
  - ・B次群1波: 業務申し受け
  - ・B次群2波: 慣熟訓練(射撃・通信訓練、語学教育)

別表

雇用者 (11月2日)

区分		人員数(名)	小計(名)	合計(名)
宿営地外役務	医療	215	576	756
	学校修復	242		
	道路補修	9		
	青年・スポーツ関連	22		
	清掃事業関連	8		
	給水関連	80		
宿営地内役務	通訳	62	180	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	26		
	床屋	2		
	弁護士	1		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
コンテナメンテナンス	5			
耐弾性強化施設補修	20			





上段:増人員数 下段:減人員数		人員現況																				【備考】 毎月の実数及び 増減人員の実数		
区分	増減人員	サマーワ		クウェート		バクダット		バスラ		キャンプVA		タリル		ドバイ		国外		国内						
		実数	増減人員	実数	増減人員	実数	増減人員	実数	増減人員	実数	増減人員	実数	増減人員	実数	増減人員	実数	増減人員	実数	増減人員	実数	増減人員			
7次実数	461	461	0	369	-	110	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	461	-	-	
7次増減 減員数	10	10	0	7	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
6次実数	461	374	0	125	-	338	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	374	-	107	
6次増減 増員数	10	8	0	9	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	4	
4次実数	112	77	0	78	26	0	32	6	2	8	4	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0	112	-	-
合計	1098	848	0	488	28	0	370	5	8	4	4	0	0	5	1	0	0	0	0	0	848	-	115	

※ クウェートにはクウェート大使館LOT名を含む  
 本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:33名(第7次群TV電話合計:63名、FOMA合計:2875名)

		車 両															計				
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マイ ク ロ	施 設	水 タ ン ク 車	燃 料 タ ン ク	冷 凍 車	セ ミ ト レ	大 型	特 大	浄 水 セ ット	重 レ ッ カ	溶 接 車	修 理 車	計
IQ	サマーワ	13	10	2	43	19	6	1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	183	
	シャイバ																				
	バスラ					1															1
	タリル																				
	バクダット																				
	計	13	10	2	43	20	6	1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	184	
KW	キャンプVA	1			3	1		2	1						8						16
	キャンプ アリアジャン																				
	計	1			3	1		2	1						8						16
	総 計	14	10	2	46	21	6	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	200	

**装備の現況 (武器)**

17. 11. 2

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーワ							
	シャイバ							
	バズラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリアジャン							
	計							
総 計								

**装備品等の可動・不可動の状況①**

17. 11. 2  
差し替え

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	201	200	1	0	WAPC×1 底板亀裂	後送中×1(CV)
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	2	0	6		
コンテナスキャナー	2	1	1	0	定期整備	後送中(クウェート)
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	36	15	44	レギュレータ等不良×15	部品待×15
発動発電機(25kw)	67	44	11	12	ガバナ等不良×10 回転ケーブル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	47	2	10	燃料噴射ポンプ×2	部品待×2
発動発電機(180kw)	17	15	0	2		
ロードローラ	1	1	0	0		
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備	後送中(オランダ)

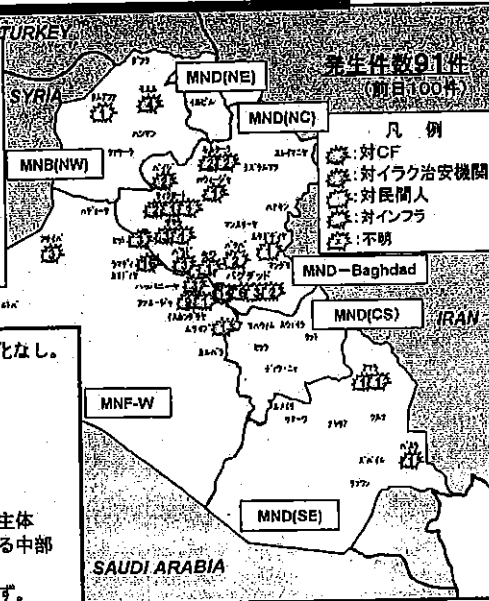
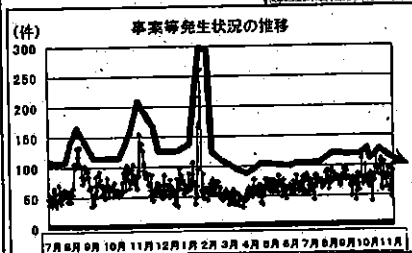


**装備品等の可動・不可動の状況②**

17. 11. 2  
差し替え

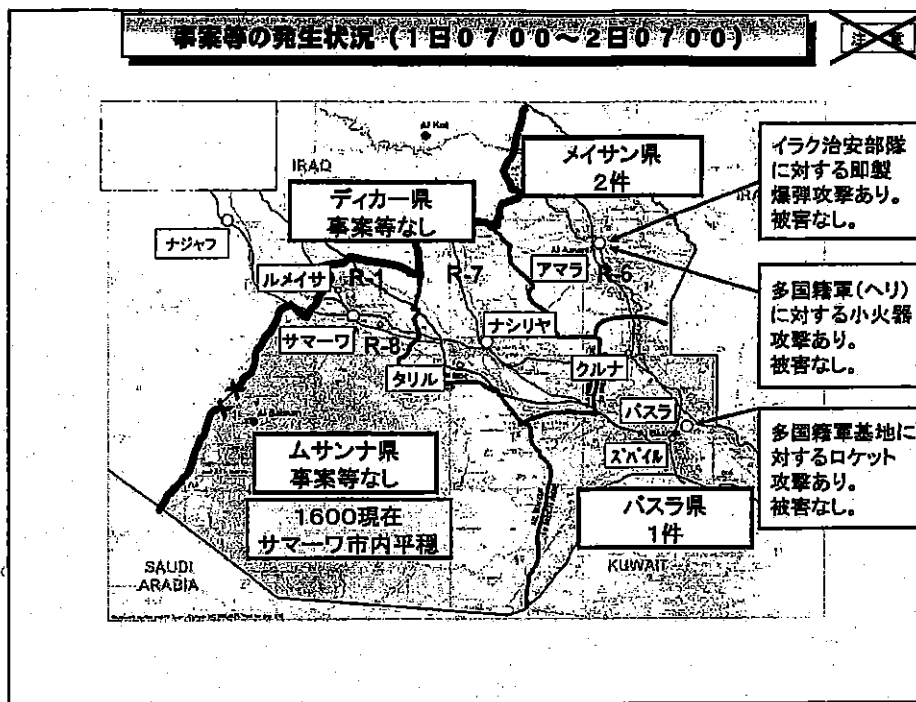
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視システム	昼用					
	夜用					
近距離監視システム						
近距離暗視装置(V7)						
微光暗視装置(V3)						
空中監視装置						

**全国の事案等の発生状況(昨日)**



- ☆ 全般としてイラク全土の不安定な情勢変化なし。
- ☆ 細部発生状況
  - 時 期  
基地等：昼夜間関係なし。  
移動部隊等：昼夜間関係なし。
  - 手 段  
基地等：迫撃砲とロケット弾が主体  
移動部隊等：即製爆弾、RPG及び小火器が主体
  - 地域別状況：バグダッド地域を中心とする中部一帯及び西部で活動活発  
中南部地域：比較的安定、但し油断できず。  
南東部地域：比較的安定、但し油断できず。

(1.0700~2.0700現在)



**イラク全土の全般情勢評価 (11. 2)**

(10月9日の報告以降変化なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バグダッド中心に、中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃が継続</li> <li>●新政権発足後も攻撃件数は依然高い水準を維持</li> <li>●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性</li> <li>●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性</li> </ul>	8/26追加 8/8追加
スンニ派 過激派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし)</li> <li>●アンサル・スナとザルカウィGpが共闘の可能性</li> <li>●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化</li> <li>●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性</li> </ul>	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施	
トレンド (特異事項)	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

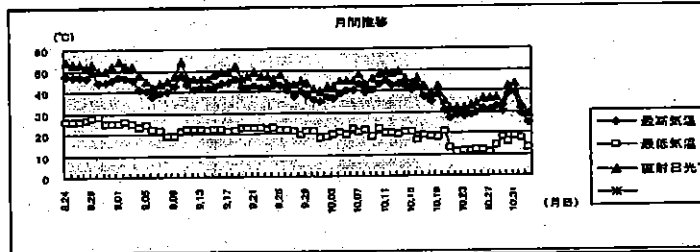
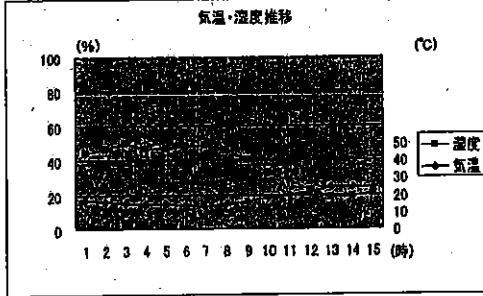
イラク南東部の全般情勢評価 (11.2)		
(10月31日の報告以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生</li> <li>●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性</li> <li>●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性</li> </ul>	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続</li> <li>●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在</li> </ul>	8/28追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> <li>●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生</li> <li>●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性</li> </ul>	7/23追加 7/22追加
タリルAB	<ul style="list-style-type: none"> <li>●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒</li> </ul>	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

ムサンナ県の全般情勢評価 (11.2)		
(11月1日の報告以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定、しかしながら油断は出来ず</li> <li>●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的</li> <li>●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。</li> </ul>	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●反多国籍軍、旧バース党批判、憲法反対等サドル派として一貫した主張 (12月の総選挙に向けた動きか?)</li> <li>●一部に強い反陸自感情</li> </ul>	10/22追加 10/22追加
部族関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宿营地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報</li> </ul>	7/7追加
デモ関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題・燃料不足等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。</li> </ul>	11/1修正

## 現地の気象情報

### 報告内容

日の出 : 0615  
 日の入 : 1710  
 月 齢 : 1.3  
 月出沒 : (没 2日1715~出 3日0733)  
 天 候 : 晴れ時々曇り  
 気 温 : 最高24.6 最低13.1℃  
           : 最高29℃(直射日光下)  
 湿 度 : 37.2%  
 風 速 : NNW 3~5m/s



## 11月3日(水)の活動予定

コール	行動名	時 程	活 動 内 容 等	車 両
J1	群長の行動	0630	随隊長報告	
		0650		
		0800	宿営地内勤務	
		1300		
		1310	六鳴鐘「菊龍の間」等の改装工事終了に伴うお披露目式参加	
		1340		
		1400	サマーフ新聞独占取材受け。	
		1500		
J1x	B次群長の行動	1520	活動命令(案)決裁	
		1530		
		1615	デイリーミーティング	
		1645		
		1715	電話会議	
		1745		
J2	業務支援隊長の行動	0800	宿営地内勤務	
		1300		
		1310	六鳴鐘「菊龍の間」等の改装工事終了に伴うお披露目式参加	
		1340		
		1400	宿営地内勤務	
		1520		
		1615	デイリーミーティング	
		1645		
		1645	隊デイリーミーティング	
		1705		

11月3日(木)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J201	GRF(A)			
J202	GRF(B)			
S5☆	役務整備員配置	0530～	宿営地～運河警戒位置～宿営地	
		1130～		
		1930～		
S8☆	宿営地内防衛	0830～1130	宿営地内防衛(各ゲート及び宿営地内トイレ、ゴミ焼却場)	中型(M)×1
S11☆	警 衛		警 衛	

11月3日(木)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
S12☆	浄水活動(運河)	0730～ 1200	大量送水システム点検・運転	LAW(H)×1
S13a	宿営地内工事、作業	0800～ 1200	宿営地散水	
S13b		0800～ 1600	ゴミ回収	
S13c		0900～ 1600	網際汲み取り	
S13d		0800～ 1600	冷凍コンテナメンテナンス	
S13e		0800～ 1600	産廃廃棄物処理	
S13f		0630～ 1600	7次群第2波検数・積量(～3日)	
S13g		1300～ 1600	コンボイ作業	
S15	隊主力の行動	0800～ 1600	宿営地内活動	
S16	空中監視活動	3日 0730 4日 0730	空中監視活動	
Cx1	7次群第0波の行動	0800～1600	CVIにおいて各波出国準備	
Cx2	7次群第1波の行動	0000～2400	クウェート市内におけるクールダウン	

**11月3日(木)の活動予定**

クウェート分遣班	バグダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> <li>・8次群2波偵察訓練</li> <li>・7次群掃固実物積載</li> <li>・7次群益償品回収支援</li> <li>・来訪者対応</li> <li>・物品管理検査員対応</li> <li>・ナビスタ国境通過支援</li> <li>・コンボイ準備及び7次群掃固実物積載</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡調整</li> <li>・情報収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報要求対応</li> <li>・定例情報収集</li> <li>・定例会議への出席</li> <li>・空路輸送調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報要求対応</li> <li>・各種業務調整</li> <li>・ミーティング等参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡調整</li> <li>・情報収集</li> </ul>

**第8次イラク復興支援群**

- ・第1波隊員：業務申し受け
- ・第2波隊員：復興訓練(村家、語学、通信等)
- ・第3波隊員：出国準備

別紙第1

**マジットPHC竣工式**



マジットPHC竣工式でのテープカット

マジットPHC竣工式への(左)副隊長



施工業者に補修終了証を贈呈する7次群長



マジットPHC主任医師に記念品を呈する7次群施設隊長

群長、隊長、宿営地内役務にお菓子を贈呈



宿営地内役務担当者に対しお菓子を配る7次群長



宿営地内役務担当者に対しお菓子を配る業支隊長

TV取材等を受ける夫婦、親子の7次、8次群派遣隊員



夫婦でTV取材等を受ける7次 WAIR/2 8月 (BLOGR)





親子でTV取材等を受ける7次 ASF 8月 (BSigBm)


[Redacted]

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
  - 警備態勢: [Redacted]
  - 群長指導事項
- C-130の運行については、業支隊輸送調整を通じて、柔軟に運行してもらえるように空自側に働きかけよ。

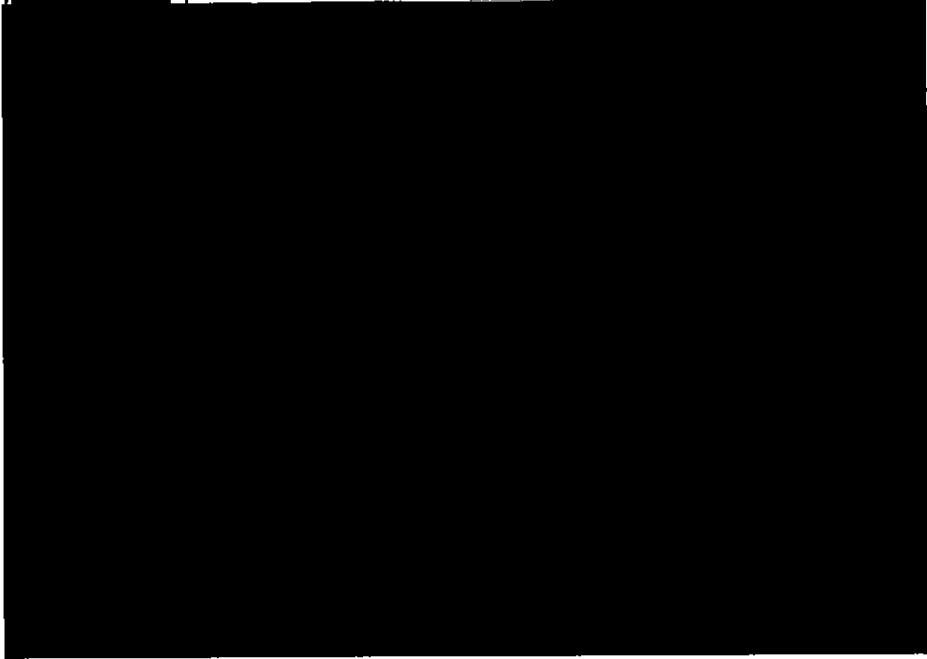
[Redacted]

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
  - 警備態勢: [Redacted]
  - 群長指導事項
- 陸幕からの監理部長、監察官の一行が、無事に帰路についた。3泊4日の間、各格率でよく対応してくれた。ご苦労様。十分に満喫されて帰られたと思う。
- マジックPHC竣工式を実施した。外務省のODA医療器材の供与式に併せて実施したが、とても参加者が多く、喜んでもらっている様子であった。関係者は、ご苦労様。
- 明日は、整備日である。しっかり、休める者は休んでもらいたい。

  <div style="text-align: center;"> <b>バグダッドLO日々業務報告(11月2日1900)</b> </div>	
区 分	内 容
1 警戒態勢等	(1) サマーフに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーフ及びバスラは [REDACTED] バグダッド及びモスルは [REDACTED] ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	ヒューミントレポート(10/31): サドル氏の消息の続報が報告された。報告によると、サドル氏は10月26日にナジャフでDMSの会議を開催し出席した。
3 本日の業務	(1) サマーフ研修要員の送迎 (B I A P) (2) 情報収集及び連絡調整
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	ポーア大佐(元在京オーストラリア武官)と連絡交信を11月3日(1700-1800)の間に実施


 <div style="text-align: center;"> <b>バスラLO日々業務報告(11月2日1900)</b> </div>	
区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [REDACTED] (警戒態勢): [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集: [REDACTED] (3) 定例会議への出席: 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9総機統一会議 (4) 空路輸送調整 (5) トランジション調整会議 (JPG) 参加: 認識の統一、今後は機能別分科会形式で実施される。日本隊 に関係ある場合は、LOの参加が求められることになった。 日本隊関連主要事項 ・TOWからOOWへの移行: ムサンナ 2006年6月1日(日本隊の将来の活動がどうなるかによる。)、メイサン 同 4月1日、バスラ・ディカー 別示
4 明日の予定	(1) TOWは、15時台に於いて昨日、計画通り始まった。部隊行動等に未だ変化なし。 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	





### バスラ日誌 (11月2日)

1 昨日(11月2日)夕の英版JSTV(日本海外放送)のニュースで「アメリカの秘密情報によると、イラクではEFPと呼ばれる新兵器により最近の2~3ヶ月の間に多くのアメリカ兵が命を失っている。EFPは15cm程の丸い缶状でこれに取り付けられた蓋が爆発により弾のように形成されて車両に向けて発射され、厚い装甲を貫通し車両乗車人員を殺傷する。点火センサーにはPIRが使用されている。」と報道された。この日誌をご覧の方は、バグダットLHO及びバスラLHOからの情報によりEFPについてはご承知されていることと思いますが、ご承知されていない場合はMND(SE)HQ J3OPS EODが作成しバスラLHO班が仮訳したEODポスター「ERICA THE EYE (Edition 6)」をご覧ください。

 <span style="float: right;">スミッティLO日々業務報告(11月2日)</span>	
区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span> Threat Level <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span>
2 特記事項	特になし。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 - サマワ市内及び近郊の治安情報の収集、2PARAの編成 (2) 各種業務調整等 - I-NETアカウントの申請 (3) 各種ミーティング等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	(1) 明日の英・豪軍等の射撃 なし。 (2) 明日の英・豪軍等の陸自宿営地訪問 なし。

<span style="float: left;">[REDACTED]</span> <span style="float: right;">クウェート分遣班業務報告</span> <span style="float: right;">17.11.2</span>	
全般	
<input type="checkbox"/> 国内情勢等： <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span> <input type="checkbox"/> 人員・武器等異動なし <input type="checkbox"/> 人員報告：所属人員25名、事故人員0名、現在員25名、業支がクンセラー、米訪者10名、クルダウ 115名	<input type="checkbox"/> 天候：晴れ <input type="checkbox"/> 気温：7時：21.1℃11時：35.3℃ (直射日光下の最高気温：36.7℃)
本日の行動	
7・8次群に対する支援	恒常業務・その他
<input type="checkbox"/> 8次群2波偵察訓練 ・射撃・通信訓練・語学教育 <input type="checkbox"/> 7次群1波ケルダウ支援 <input type="checkbox"/> 7次群1波衣のう等積載 <input type="checkbox"/> 大使館意見交換会	<input type="checkbox"/> 来訪者対応(兵站関連施設、大使館意見交換会) <input type="checkbox"/> #10-11戦力回復輸送支援 <input type="checkbox"/> バグダッド輸送支援 <input type="checkbox"/> 物品管理検査員輸送支援 <input type="checkbox"/> アントワ設備品等輸送(LAV5両、キャンプバーニアへ) <input type="checkbox"/> 市内業者調整
明日の予定	
7・8次群に対する支援	恒常業務・その他
<input type="checkbox"/> 8次群2波偵察訓練 ・射撃・通信訓練・語学教育 <input type="checkbox"/> 7次群構造物積載 <input type="checkbox"/> 7次群後備品回収支援	<input type="checkbox"/> 来訪者対応 <input type="checkbox"/> 物品管理検査員対応 <input type="checkbox"/> ナビスタ国境通過支援 <input type="checkbox"/> コンボイ準備及び7次群構造物積載(糧食、燃料、サマワへ)
その他(教訓・要望事項等)	
<input type="checkbox"/> CV宿泊者(8次群1波×2名、8次群2波×241名、7次群0波×6名、#11戦力回復5名 計253名)	

クウェートLO日々業務報告(11月2日1900)

区分	内容	
1 警戒態勢等	警戒レベル部分引下のまま ( ) (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報（危険情報）：クウェート全土「十分注意」（N/C）	
2 特記事項	クウェートのラマダンイード(ワカフ明け休暇)11月3日～6日の4日間+個人ごとの有給休暇3日間位	
3 本日の業務	大使館	CFLCC
	(1) 連絡調整等 ア 陸空合同意見交換会実施 イ 陸軍訪問者再入国支援 ウ 無税通関証明書申請 (2) 情報収集 ① 『イ外相多国議軍マデ→延長要請「リフティング」聞取』聞取 イラク政府は安保理議長に対して書簡を提出し、多国議軍のマンドートを1年延長する安保理決議を採択するように求めた ② 『米軍によるイラク兵訓練』WP紙報道 レベル1の大隊が1個にまで減少した理由は、イラク軍は司令官の質と部隊の質とが対応、司令官の異動訓練、作戦行動の検査により、部隊がしばしば、ばらばらになってしまうことによるという。	(1) 連絡調整等 ( ) ア 訪問者表紙・視察調整 11月9日表紙時程変更に伴う再調整 イ バイオ受領 (2) 情報収集 特記事項無し 左記(続き) ③ 『テロ特延長、チュニジアへの通報』聞取 サウジアラビアの対イラク問題への取り組みにも変化が見られ、沿岸諸国を中心にシーア派の動きに神経をたがらせている国の動きは複雑で慎重にフォローする必要 イラクは近隣諸国の関与に加え、エジプトの関与も盛んでいない、やはり可能性としては国連軍しかない。
4 明日の予定	(1) 連絡調整等 陸軍訪問者対応 (2) 情報収集 新聞等	(1) 連絡調整等 陸軍訪問者調整 (2) 情報収集
5 その他(備考)	なし	